

平和が丘防災タイムズ 第35号

平和が丘学区防災委員会

紫陽花があちらこちらで鮮やかに咲きはじめ、そろそろ梅雨入りですね。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平和が丘防災タイムズ35号では、今年度の活動内容と東邦高等学校の防災に対する取り組みについて紹介させていただきます。

○ 平和が丘学区 防災委員会 平成30年度活動計画

今年度の活動計画は、以下のとおりです。

住民の皆さまにもご協力いただく内容もありますので、是非積極的にご参加をお願いいたします。

詳しくは、学区ホームページ「平和が丘だより」や、事前案内の回覧等でご確認下さい。

【平成30年度防災委員会活動計画】

活動項目・活動内容	実施場所	時 期
1 自主防災訓練 ①学区総合防災訓練 ②自主防災会防災訓練 各自治会&コミセンが訓練目標を設定して訓練実施	平和が丘小学校 各自治会指定場所	6月17日(日) 6月～12月
2 防災研修関連 ①新自主防災会長リーダー研修 (消防署主催) ②新班長研修 (消火班、救出救護班、避難誘導班) ③避難所運営リーダー研修 (避難所の運営・実技指導)	名東消防署 名東消防署 区役所 他	7月1日(日)および 10月28日(日) 7月8日(日) 12月～2月
3 防災委員会 (会議・訓練) 学区内の防災に関わる行事の企画・立案と実施および各種情報提供や啓蒙活動のため、毎月1回会議を実施しています。また、定期的に防災器具の稼働確認や習熟訓練を行っています。	コミセンおよび 平和が丘小学校 他	通年 (主に月1回)
4 防災あんしん調査票 大地震や台風、大火災等の災害への備えとして、ご家庭・ご近所の様子や、要援護者を把握し、共助や救護に役立てる	各自治会・学区	8月
5 自主防災推進会議 自主防災会長、学区防災委員、消防団、消防署など自主防災関連組織による合同会議	コミセン	6月3日(日)および 12月2日(日)
6 その他 (名東区防災訓練への参加) ①名東区総合水防訓練：土のうを使った水防工法など応急対策の定着と、水害に関する知識の普及を図る ②名東区総合防災訓練：大規模災害に備え、防災意識の高揚と、各種防災対策の推進を図る	蓬来小学校 高針小学校	5月27日(日) 9月2日(日)

○平成30年度防災委員会のメンバー紹介

防災委員会は、平和が丘学区連絡協議会の直属委員会として平成15年に発足し、各自治会の自主防災会長や平和が丘消防団、名東区役所、名東消防署等と連絡を密に、防災に関わる行事の企画立案と実施、各種情報提供・啓蒙活動等を行っています。

次ページに、今年度の防災委員会メンバーを紹介します。

【平成30年度防災委員】

役職	氏名	役割	役職	氏名	役割
委員長	後藤 浩一郎	学区会長・総括	委員	浅井 重子	家庭防災担当
副委員長	吉田 欣一	学区副会長・防災訓練担当	委員	加藤 実	コミセン避難所担当
事務局長	今井 信彦	窓口・東邦高校との防災連携	委員	児玉 忠信	猪子石中学校避難所担当
会計	森 文男	資産管理・平小避難所担当	委員	曾根田 律夫	学区事務局長・防災訓練担当
委員	田口 恒	防災訓練担当、応急手当普及員	委員	榊原 眞一	防災訓練担当
委員	若林 幸男	学区副会長・各種研修担当	委員	佐野 敏昭	防災訓練担当
委員	足立 匡徳	防災訓練担当	委員	前島 一也	防災タイムズ・ホームページ担当
委員	河村 庫夫	避難所運営担当	委員	五藤 俊和	学区副会長・防災訓練担当
委員	津田 信行	防災訓練担当・各種研修担当	顧問	佐藤 弘	元事務局長
委員	舟橋 三千秋	東邦高校避難所担当	顧問	山田 賢	消防団長
委員	中川 衛	防災訓練担当			

○「東邦高校での防災・減災教育」（東邦高等学校）

平素よりお世話になっております東邦高等学校から、生徒に対する防災・減災教育について寄稿いただきましたので、掲載させていただきます。

東邦高校での防災・減災教育

東邦高等学校

平和が丘の地に東邦高等学校が赤萩から移転して47年の歳月が経ちました。あと5年で開校百周年記念を迎えようとしております。そして新校舎となってから今年で、10年となりました。建て替え時には震度6に耐えられる構造としております。平成19年には平和が丘学区の避難所にも指定されており近隣の皆様にも、万が一の災害時は御利用していただければ幸いです。

先日、4月9日(月)6限目避難訓練時に、防災教育放送を全校生徒に向けて話しました。内容は、東日本大震災での生存率99.8%だったという「釜石の奇跡」を例に挙げ「災害は避けることはできないが、減災はできる」と伝えました。そして、名東区地域住民の皆様が防災意識を高く持っていらっしゃるのと、いざという時はお互い助け合って避難することの意義なども盛り込みました。この放送後、全校生徒約1,740名は校舎内で地震に伴う火災が発生したという設定で教室からグラウンドに出て整列しました。要した時間は12分30秒でした。比較的スムーズで静かな避難訓練となったと感じております。

また本校には愛知県内はもとより、県外からも通学する生徒が多数おります。授業時間内に被災した場合、交通機関の状況によっては「東海豪雨」や「東日本大震災」時のように、多くの帰宅困難者が発生することが予想されます。そのため、校舎内には全校生徒分の防災用品を収納し備えております。これはいざという時の水分と一時しのぎですが飢えを緩和するための備品です。本校の防災体制は「備えあれば憂いなし」と言い切るまでには至りませんが生徒の安全、地域の防災に資するべく、今後とも訓練、防災教育を継続・発展させて参りたいと思います。

今後とも何卒よろしくお願ひいたします。

<編集後記>

5月27日(日)に蓬来小学校で開催された「名東区総合水防訓練」に防災委員として参加してきました。平和が丘学区は高台にあり、水害や土砂崩れの心配は少ないですが、大雨で排水路の水が溢れて床下浸水するなどの被害は起こりえるため、日ごろからの訓練や知識習得は大切だと感じました。(編集 前島)

※今回は「防災お役立ち情報」を休稿とさせていただきます。



平和が丘だより

検索